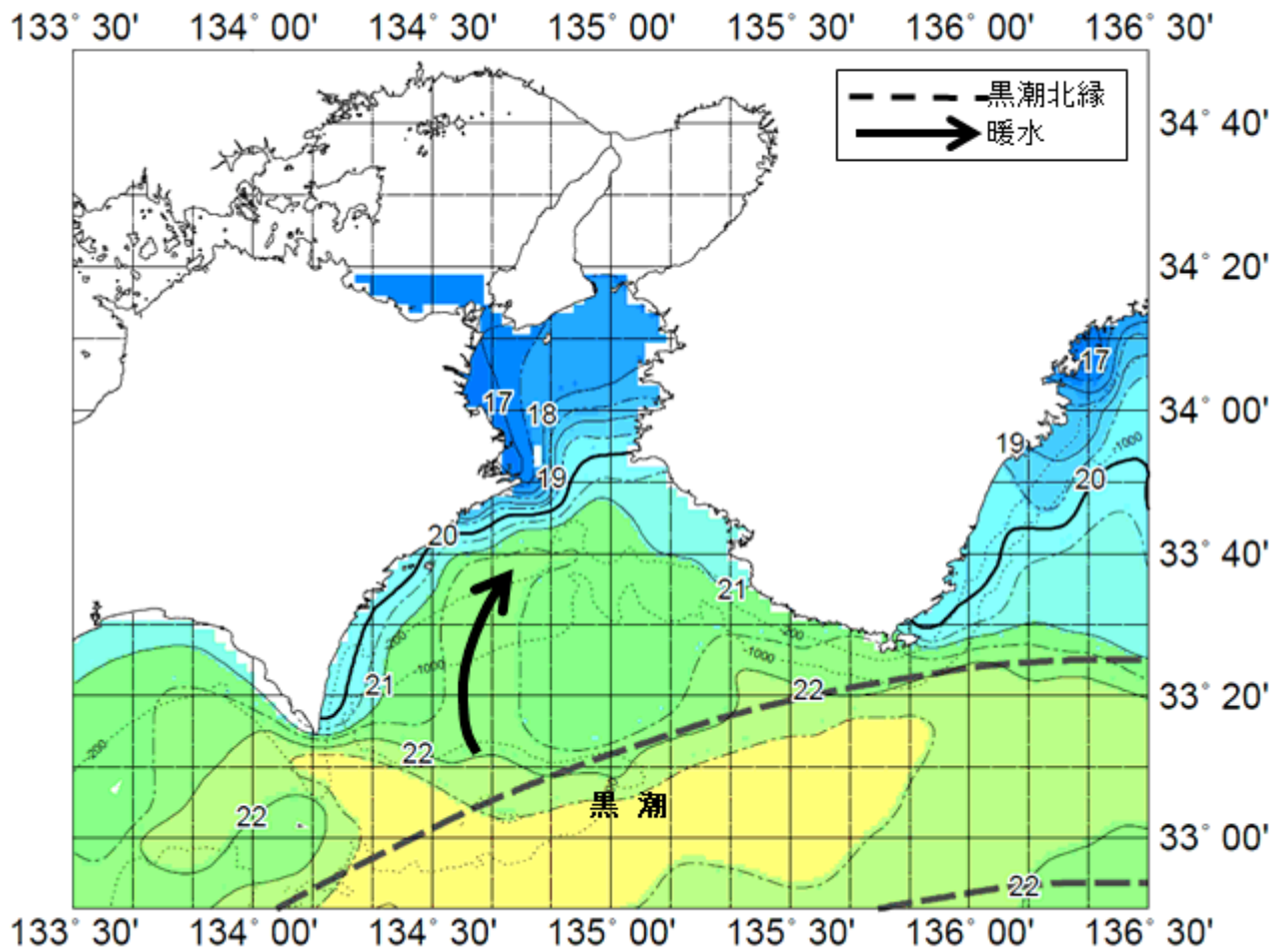


1. 海況の経過



海況

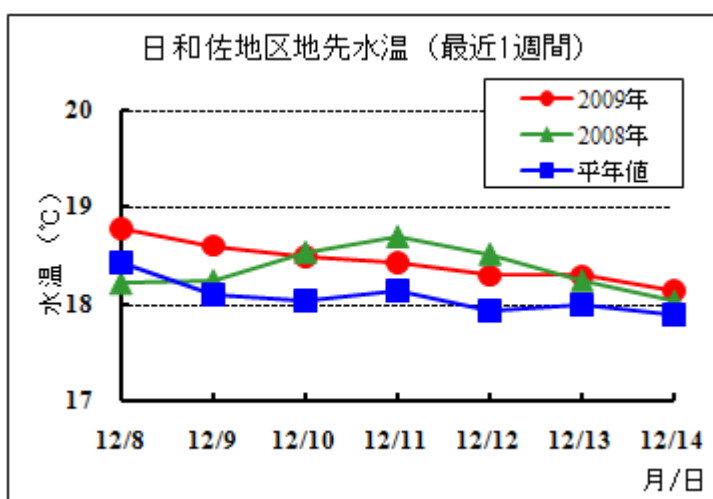
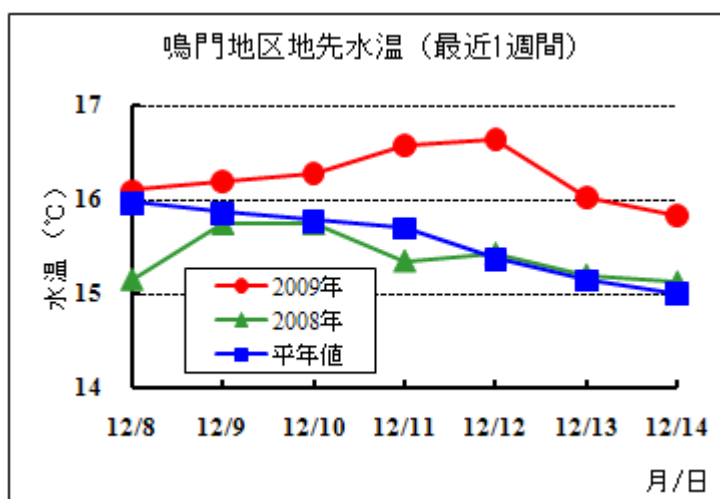
上に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県および和歌山県が共同で作成した海況図(H21.12.14)を示した。黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖、足摺岬沖で接岸している。黒潮本流の表面水温は22～23℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が15～16℃台、紀伊水道が16～19℃台、海部沿岸が18～21℃台である。紀伊水道外域では、室戸岬東方海域から中央域へ暖水が流入し、海部沿岸のごく岸沿いに内海水が南下している。漁業調査船「とくしま」が12月7,9,10日に行った紀伊水道海区の海洋観測では、水温は表層～50m層で「やや高め」の18.4～19.9℃であった。

紀伊水道区観測結果 (観測日 2009/12/07, 09, 10)

水温	水深					塩分	水深				
	表層	10m	20m	30m	50m		表層	10m	20m	30m	50m
今年値	18.4	18.5	18.9	19.2	19.9	今年値	33.2	33.3	33.5	33.6	34.0
平年偏差	0.7	0.7	0.8	0.8	1.1	平年偏差	0.0	-0.1	0.0	0.0	0.0
前年偏差	1.1	1.2	1.3	1.2	1.4	前年偏差	-0.1	-0.1	0.0	0.0	0.1

地先水温

最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の15.8～16.6℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の18.1～18.8℃、牟岐地区は「やや低め」～「やや高め」の17.0～19.1℃で推移した。



2. 漁況の経過

小型定置網:海部沿岸で、アオリイカが0.8トン(1日1隻当たり9kg)、キビナゴが0.4トン(同52kg)、中主体にスズキ類が0.4トン(同31kg)、中主体にタチウオが3.0トン(同82kg)、ヒラソウダが0.5トン(同15kg)、マルソウダが0.4トン(同12kg)水揚げされた。

大型定置網:海部沿岸で、コショウダイが0.2トン(同42kg)、小主体にタチウオが0.8トン(同258kg)、小主体にヒラソウダが0.6トン(同116kg)、マルソウダが0.4トン(同105kg)水揚げされた。

釣り:海部沿岸で、大主体にアオリイカが0.4トン(同6kg)、タチウオが1.2トン(同32kg)、メジロが3.4トン(同21kg)、紀伊水道で、中主体にサワラが2.0トン(同51kg)水揚げされた。

パッチ網:紀伊水道で、シラスが9.2トン(同100kg)水揚げされた。

漁業種別漁獲量集計表(抜粋) 12月07～12月13日 県下5漁協からの聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	アオリイカ	83	767	9	
		キビナゴ	7	363	52	
		スズキ類	13	408	31	中主体
		タチウオ	37	3,032	82	中主体
		ヒラソウダ	33	497	15	
		マルソウダ	36	450	12	
大型定置網	海部沿岸	コショウダイ	5	209	42	
		タチウオ	3	774	258	小主体
		ヒラソウダ	5	581	116	小主体
		マルソウダ	4	419	105	
釣り	海部沿岸	アオリイカ	62	389	6	大主体
		タチウオ	36	1,160	32	
		メジロ	163	3,354	21	
	紀伊水道	サワラ	39	1,996	51	中主体
パッチ網	紀伊水道	シラス	92	9,200	100	

週間予報:

黒潮は、室戸岬沖および潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」の15℃台、日和佐地先は「平年並み」～「やや低め」の17℃台で推移する見込み。

*水温偏差の目安

平年並み:±0.49以下, やや高め(やや低め):±0.50～1.49, 高め(低め):±1.50～2.49, かなり高め(かなり低め):±2.50以上